

れきし

てらす通信

《発行》

新座市立歴史民俗資料館

野火止二丁目9番37号

TEL:048-481-0177

FAX:048-481-0149

MAIL:rekimin@city.niiza.lg.jp



第6号（令和6年10月）

いよいよ秋到来！



「記録的な暑さ」に始まり「記録的大雨」に終わった今年の夏……。9月に入ってから「残暑」とは言い難い30度台が続き、（このまま秋が過ぎ、暖冬ならぬ「暑冬」になってしまうのでは？）と思っていましたが、「秋分の日」を境に手のひらを返したように気温がガクンと下がりました。秋分の日の翌日はまさに秋の涼しさ！久々にエアコンなしで1日を過ごすことができたといい方も多かったのではないのでしょうか？「（夏と）秋を分ける日」＝「秋分の日」

……。言いえて妙だなあ……。と、あらためて先人の言葉と智慧に感じ入った次第です。

さて、今年は「れきしてらす」が迎える2回目の秋、昨年の今頃はようやく「つかまり立ち」ができる程度だった「れきしてらす」も、一步一步前に向かって進むことができるまでに育ちました。「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」と、楽しいことが盛りだくさんの秋……。学びの秋も皆さんの秋のTo Doリストに加えて、健やかに成長を続けている「れきしてらす」の様子を見にぜひ足をお運びください。皆様のお越しをお待ちしています！

「れきしてらすで年中行事を学ぼう」・「新座の考古学」を開催しました



6月25日から9月29日にかけて「れきしてらすで年中行事を学ぼう」と題して、7月は七夕、8月はお盆、9月は十五夜のミニ展示と解説を実施しました。それぞれの行事のお飾り等に込められた思いや、新座市域での行事の過ごし方などを楽しく学びました。

8月1日から9月26日にかけては「新座の考古学～発掘調査ってなんだ？～」展を開催しました。はるか昔から地中に眠っていた遺物が、発掘調査によって現代に姿を現すプロセスをパネルで紹介しながら、期間限定で実際に出土した土器に触れる展示を実施しました。多くの方々に「歴史の重み」を実感していただきました。

期間限定展示・イベント等のご案内

①市指定古文書

「旧大和田町役場保管文書近世文書群」



野火止用水が開削され、村が開かれた頃の様子が書かれた資料の初公開です。

★期間 10月1日(火)～11月10日(日)

③県民の日イベント「すごろく大会」

資料館光庭で、すごろく大会を開催します。

★11月14日(木) 午前10時～午後3時

②「未来に残したい野火止用水の風景」展

市内の小学生が描いた「未来に残したい野火止用水の風景」を展示します。

※ 学校ごとに展示期間が異なるため、詳しくは市ホームページをご覧ください。受賞作は、全期間を通じて展示しています。

★期間 10月1日(火)～11月10日(日)

場所 歴史民俗資料館・研修室

④企画展示「武蔵野展」

文人によって描かれた「武蔵野」の世界を探り、新座に残る「武蔵野の雑木林」を紹介します。

★期間 11月19日(火)～12月28日(土)

～れきしてらすコラム～【学芸員のつぶやき】

第6回「三十三年に一度、扉が開かれる」

市内に33年に一度しか姿を現さない仏様が安置されていることをご存じでしょうか？その仏様とは大和田の古刹・普光明寺に安置されている「千体地藏尊」。来年、令和7年(2025)4月に、平成4年(1992)から33年の時を経て、いよいよ御開帳です。

普光明寺の開山は、今からおよそ1200年前の大同元年(806)と伝わっており、片山の法臺寺と双壁をなす新座市域で最も古いお寺の一つです。今回のテーマである「千体地藏尊」についても、坂上田村麻呂伝説や行基菩薩伝説等のいろいろな言い伝えがあり、その言い伝えだけでもいかに普光明寺が古くからこの地にあることが伺えます。中でも最も有名な伝説として、鎌倉幕府の2代将軍である源頼家が普光明寺に立ち寄った際にお地藏様を拝観し、運慶にお地藏様の周りにさらに999体の小さなお地藏様を作るように命じた上、お寺にはお地藏様を33年に一度だけ開帳するように命じたというお話があります。お寺は頼家公の命である「33年に一度の御開帳」をきちんと守り現在に至っています。

これを逃すと、次回の御開帳は33年後の令和40年(2058)を待たなければなりません。まさに「歴史的瞬間」に立ち会うことができる「千体地藏尊御開帳」……。 「来年の事を言えば鬼が笑う」と言いますが、鬼に笑われてもご紹介したい歴史的な一大イベントです。この機を逃さず、ぜひ足をお運びください！

★れきしてらすの【千体地藏尊御開帳】ページでカウントダウン記事を掲載しています。

<https://www.city.niiza.lg.jp/site/sentaijizouson-2025/>

次回の「れきしてらす通信」は1月発行の予定です

最新情報は「広報にいざ」または新座市のホームページをご覧ください！